

ASK ニュース

Vol.0205

2016年5月30日(月)
担当：MS事業部 山本

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-22-21 損保ジャパン日本興亜名古屋ビル1F
ASK 税理士法人 TEL 052-971-1122 FAX 052-971-4488

リスクマネジメント

はじめに

現在、三菱自動車や東芝など大手企業による不祥事が世間を騒がせています。その不祥事が生じた場合、企業のリスク管理の有無により、今後の企業の存続が決まるといっても過言ではありません。このリスクを管理する手法をリスクマネジメントといいます。このリスクマネジメントについて今回は考えていきます。

リスクマネジメントとは

リスクマネジメントとは、リスクを組織的に管理（マネジメント）し、損失などの回避または低減を図るプロセスをいいます。リスクマネジメントは主にリスクアセスメントとリスク対応から成ります。ここでいうリスクアセスメントとは、リスク特定、リスク分析、リスク評価から成ります。リスクマネジメントは、各種の危険による不測の損害を最小の費用で効果的に処理するための経営管理手法として昨今、注目されています。

リスクマネジメントの代表例の保険

個人の代表例としますと、人間は生きている以上病気や事故など様々なリスクにさらされています。個人が生命の不確実性を回避するために最も

一般的に使用するリスクマネジメント手法は、生命保険を購入することです。生命保険の死亡保障によって、被保険者が万が一の死亡の際には契約時に約定した保険金額を保険金として受け取ることができます。そのことによって被保険者の家族は経済的な損失を補うことができます。この第三者に財務的なリスクを負担してもらうことを「リスクの移転」といいます。しかしながら、生命保険会社が破綻して保険金が約定どおり支払われないケースもあり、完全にリスクをなくすることができないということも認識する必要があります。

最後に

個人のみならず、企業においても、災害、食中毒、労働災害など様々なリスクにさらされています。いざ、問題が起きたときに何も対策していなくて、多額の損害賠償請求が求められたり、最悪の場合経営破綻に追い込まれたりしてしまいます。このような自体に陥らないように、事前に保険などの様々なリスクに対してリスクマネジメントをしておきましょう。